

CONTENTS

desknet's Sync for smartphonesとは
desknet'sと、各種スマートフォンやoutlook等のスケジューラーをgoogleカレンダーを経由して双方向同期することができるサービスです。

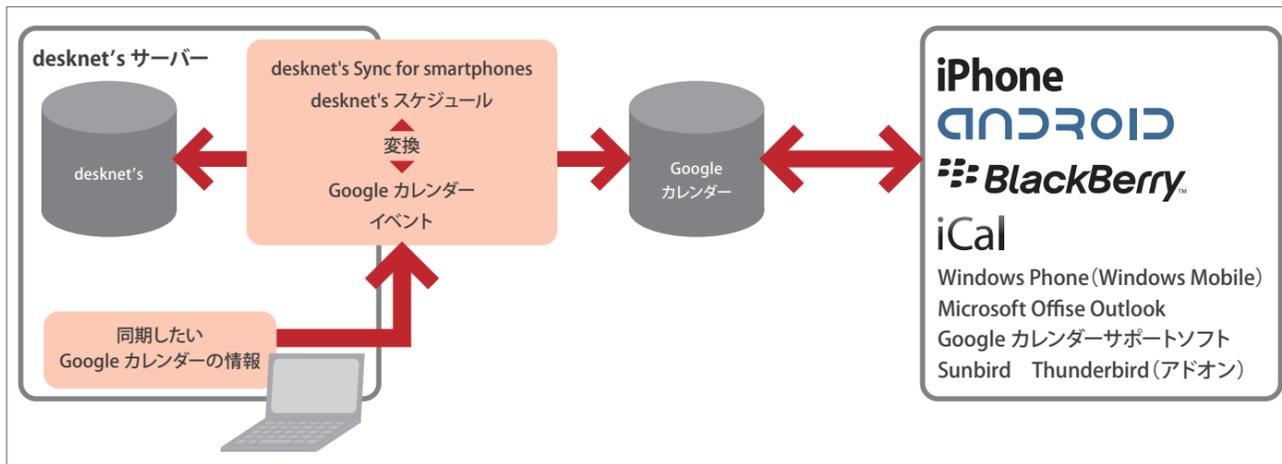
PART1 管理者マニュアル

1. 概要	03		
2. 動作環境	04		
2.1. 動作サーバー	04		
2.2. クライアント PC 動作環境	04		
2.3. クライアントスマートフォン	04		
3. インストールガイド	05		
3.1. Windows 版	05		
3.1.1. インストール	05		
3.1.1.1. desknet's Sync for smartphones のインストール	05		
3.1.1.2. 初期設定	13		
3.1.1.2.1. アプリケーションの初期設定	13		
3.1.1.2.2. ユーザー初期設定	13		
3.1.1.3. サービスのインストール	14		
3.1.2. アンインストール	15		
3.1.2.1. アンインストール方法	16		
3.1.2.2. アンインストール時の注意点	16		
3.2 Linux 版	17		
3.2.1 インストール	17		
3.2.1.1. desknet's sync for smartphones のインストール	17		
3.2.1.2. 初期設定	18		
3.2.1.2.1. アプリケーションの初期設定	18		
3.2.1.2.2. ユーザー初期設定	18		
3.2.2. アンインストール	19		
3.2.2.1. アンインストール方法	19		
3.2.2.2. アンインストール時の注意点	20		
4. ライセンスガイド	21		
4.1. 体験版	21		
4.2. ライセンス購入	21		
4.2.1. 期間中にユーザー数を増やす場合	21		
4.2.2. ユーザー数を減らす場合	21		
4.3. ライセンス更新	22		
4.4. サーバーを移動する場合	22		
5. 運用ガイド	23		
5.1. 管理画面	23		
5.1.1. 管理者メニュー	23		
5.1.2. ユーザー設定	24		
5.1.2.1 ユーザー同期設定	24		
5.1.3. ライセンス管理	25		
5.1.4. 動作履歴	26		
5.1.5. 個人設定 - カレンダー同期設定	26		
5.2. バックアップ	27		
5.3. ログファイル	27		
5.4. 同期設定	28		
5.4.1. オプション設定	28		
5.4.1.1. サービスオプション	28		
5.4.1.2. 同期処理オプション	29		
6. トラブルシューティング	31		

SECTION1 概要

desknet's Sync for smartphones をご利用頂きまして、ありがとうございます。

本ソフトウェアを desknet's サーバーへ導入することで desknet's 上のスケジュールデータと google カレンダー 上のイベントを同期することができます。
また、対応するスマートフォンを対象の google カレンダー と同期することで desknet's 上のスケジュールデータをスマートフォンから確認・操作することができます。



- desknet's Sync for smartphones は定期的に同期処理を行ないます。
- ユーザーは個別に任意の同期対象カレンダーを設定することができます。

SECTION2 動作環境

desknet's Sync for smartphones をご利用いただくには desknet's の動作環境を満たし、desknet's V7.2J R1.0 がインストール済みで正常に稼働しているサーバーに desknet's Sync for smartphones をインストールしていただく必要があります。
インストール方法については「3. インストールガイド」をご覧ください。
また、インストールして頂いたサーバーが外部 WEB サイト (www.google.com、apidata.googleusercontent.com、accounts.google.com) へ直接 HTTPS 通信が可能である必要があります。

desknet's の動作環境はこちら (<http://www.desknet.com/help/start/available.html>) をご覧ください。

2.1 動作サーバー

【Windows】

Windows Server 2003
Windows Server 2003 R2
Windows Server 2008
Windows Server 2008 R2
Windows XP

【Linux】

RedHat Enterprise Linux AS4.0/ES4.0
RedHat Enterprise Linux 5
CentOS 5.1/ 5.2

※ desknet's sync for smartphones (linux 版) は以下ソフトウェアを利用します。
ソフトウェアがインストールされていない場合インストールをおこなってください。

libstdc++.so.6
libgcc_s.so.1
libkeyutils.so.1

インストールされていない場合は以下コマンドを実行してください。

```
# yum install libstdc++
# yum install libgcc
# yum install keyutils-libs
```

SECTION3 インストールガイド

2.2 クライアントPC動作環境

- Windows XP SP3 MSIE6,MSIE7,MSIE8,FF3,FF3.6,Chrome5
- Windows Vista SP1 ~ SP3 MSIE7,MSIE8,FF3,FF3.6,Chrome5
- Windows 7 MSIE7,MSIE8,FF3,FF3.6,Chrome5
- Mac OSX10.5.8 Safari3
- Mac OSX10.6.2 Safari4

2.3 クライアントスマートフォン

google カレンダーと同期機能を有するスマートフォン

- iPhone OS 3.1 以降 (SoftBank iPhone 4 etc)
- Android 2.1 以降 を搭載するスマートフォン (Docomo Xperia、SoftBank HTCdesire etc)
- Windows Mobile 6 classic 以降を搭載するスマートフォン (WILLCOM Advanced W-ZERO3 etc)

など

3.1 Windows 版

ここでは、サーバに WindowsOS をお使いになる場合の desknet's Sync for smartphones のインストール方法を説明いたします。

インストールをはじめる前に、動作環境 (P00 参照) をご確認ください。

アンインストールするには、こちら (P00 参照) をご参照ください。

以降のインストール作業については Administrator で行ってください。

3.1.1 インストール

3.1.1.1 desknet's Sync for smartphones のインストール

1. desknet's Sync for smartphones インストール開始

インストールを開始します。

setup.exe を起動することでインストールを開始します。



2. Visual Studio C++ 2008 ランタイムのインストール

ソフトウェアの動作に必要な Visual Studio C++ 2008 ランタイムのインストールを選択します。

すでにインストールされている場合を除きインストールを行ってください。

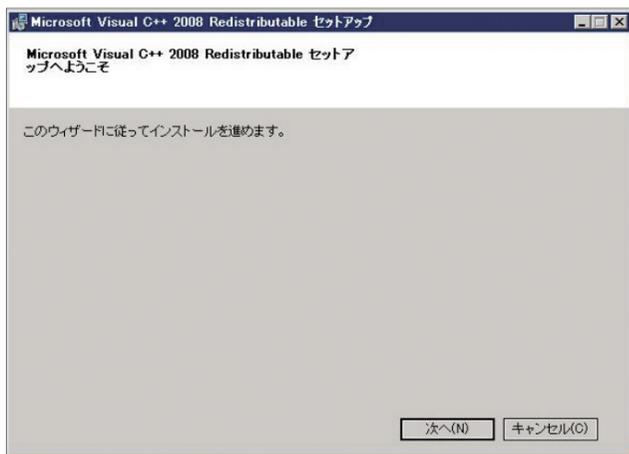
「はい」を選択すると「3.Visual Studio C++ 2008 ランタイムのセットアップウィザード」へ、「いいえ」を選択すると「6. desknet's Sync for smartphones セットアップウィザード」が開始されます。



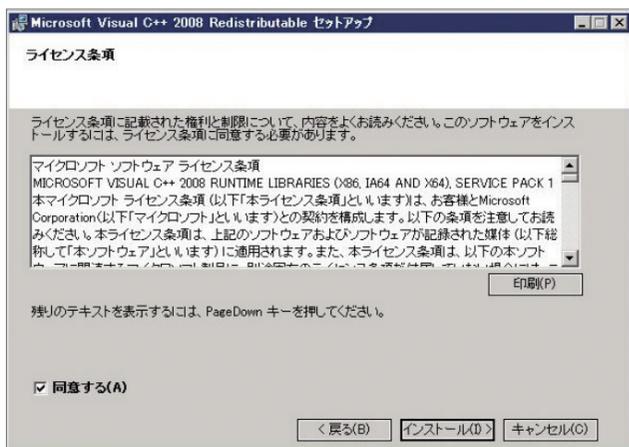
※ v116 以降はランタイムは不要です。

SECTION3 インストールガイド

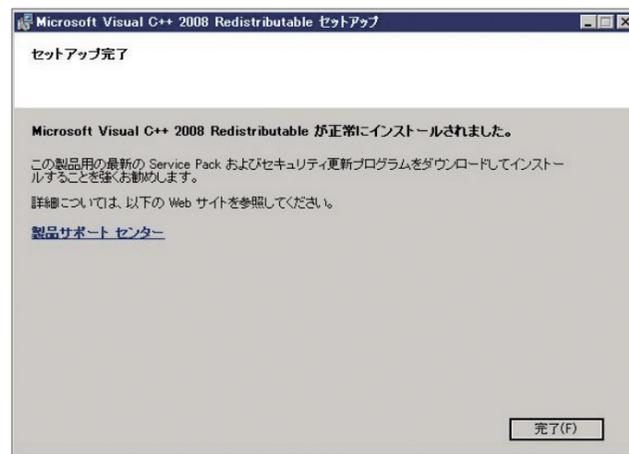
3. Visual Studio C++ 2008 ランタイムのセットアップウィザードが開始されます。



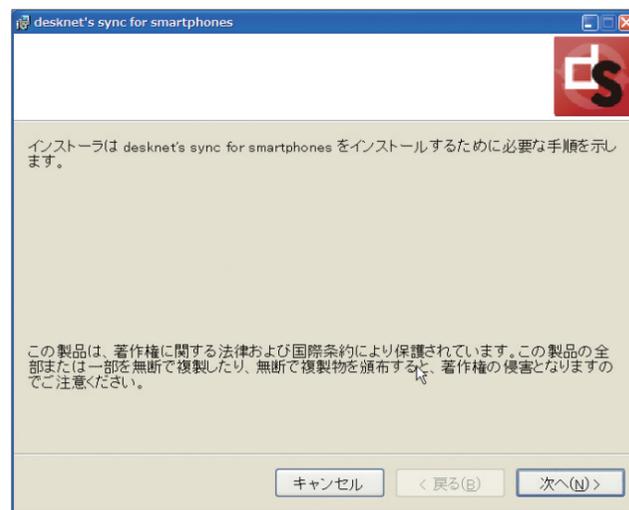
4. ライセンス条項ご確認の上「同意する(A)」にチェックし「インストール」を選択してください。



5. 「完了」を選択し Visual Studio C++ 2008 ランタイムのセットアップを終了します。



6. desknet's Sync for smartphones セットアップウィザード desknet's sync for smartphone のインストールを開始します。「次へ」ボタンを押してください。



SECTION3 インストールガイド

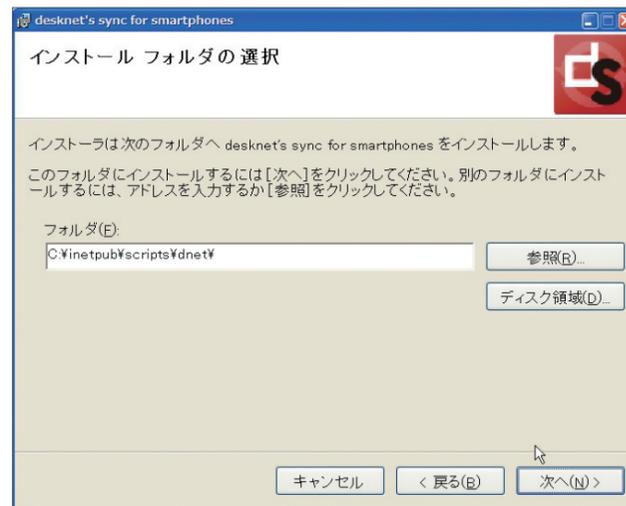
7. ライセンス条項の確認

最初に「ライセンス条項」が表示されますので、必ずご一読ください。
ライセンス条項に同意頂ける場合は「同意します」を選択した後、「次へ」ボタンを押してください。



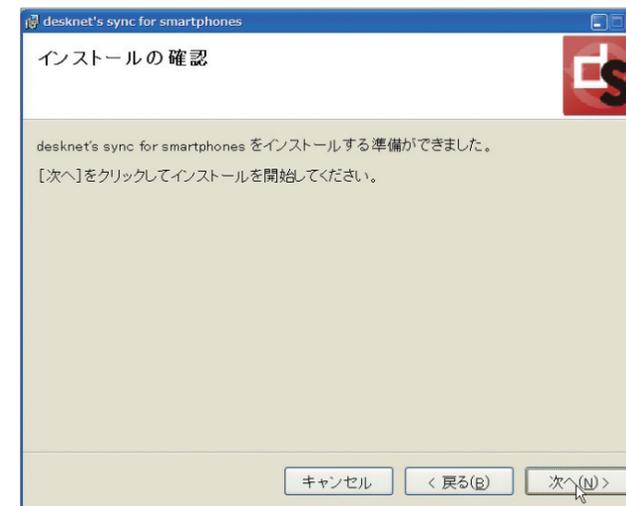
8. インストールフォルダの選択

deskNET's sync for smartphones をインストールするフォルダを選択します。
ここでは必ず deskNET's のインストールされているフォルダを選択してください。
「フォルダ」に deskNET's のインストールされているフォルダが選択されていることを確認して「次へ」ボタンをおしてください。



9. インストールの確認

deskNET's sync for smartphone のインストールを実行します。
「次へ」ボタンを押してください。



10. インストール中

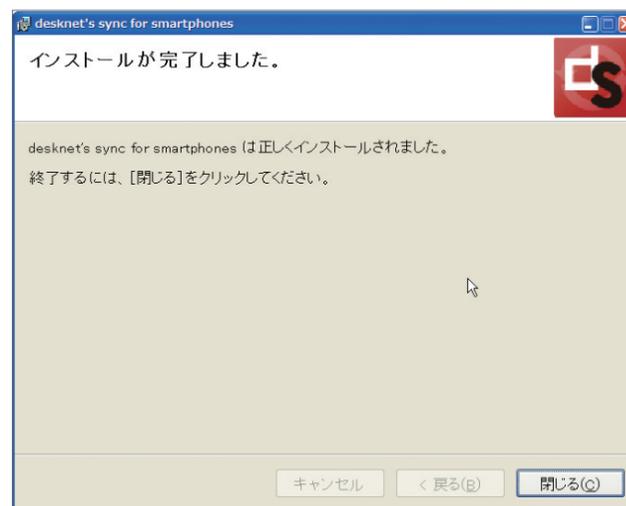
deskNET's sync for smartphone のインストールを実行しています。
しばらくお待ちください。



SECTION3 インストールガイド

11. インストールが完了

desknet's sync for smartphone のインストールが完了しました。「閉じる」を押してください。



12. 続けて desknet's sync for smartphone で利用する各種イメージファイルをインストールします。



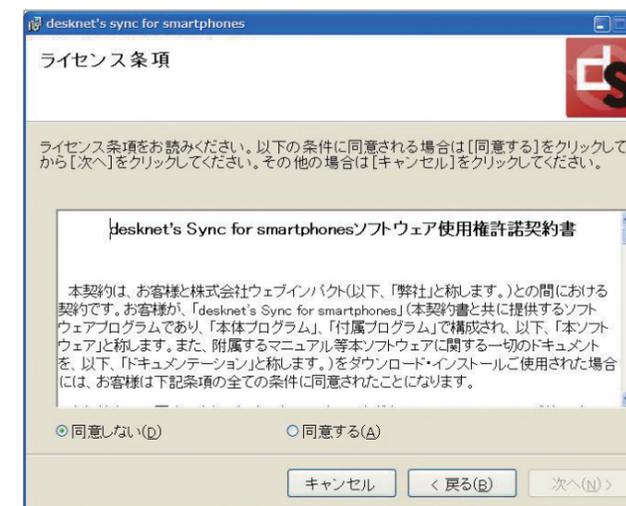
13. desknet's Sync for smartphones (wwwroot)

セットアップウィザード desknet's sync for smartphone (wwwroot) のインストールを開始します。「次へ」ボタンを押してください。



14. ライセンス条項の確認

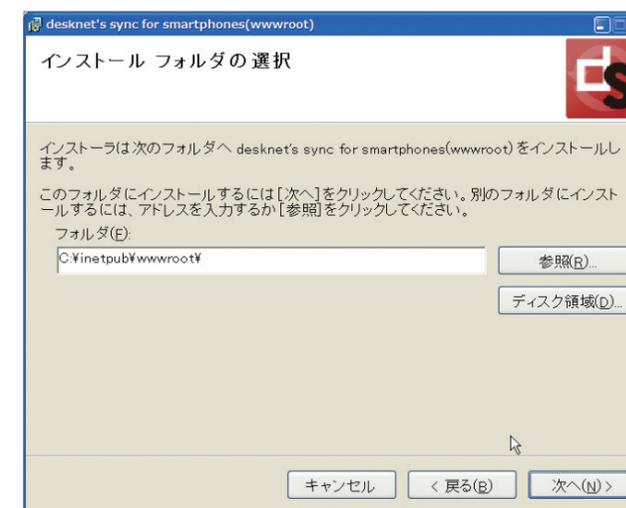
最初に「ライセンス条項」が表示されますので、必ずご一読ください。ライセンス条項に同意頂ける場合は「同意します」を選択した後、「次へ」ボタンを押してください。



15. インストールフォルダの選択

desknet's sync for smartphone (wwwroot) をインストールするフォルダを選択します。ここでは必ず desknet's の動作する WEB サーバーのホームフォルダを選択してください。

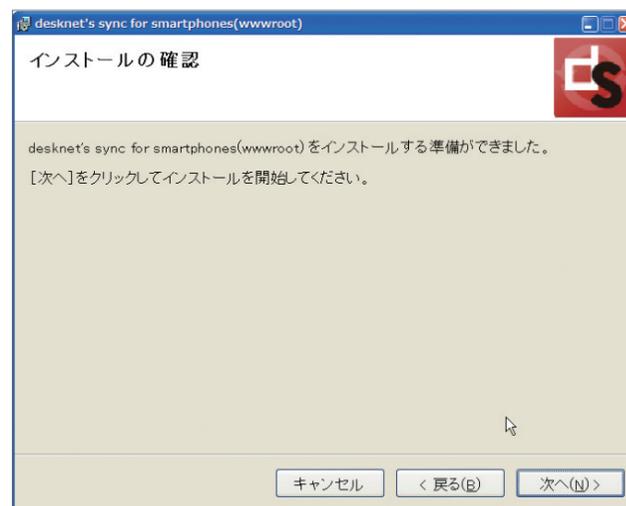
「フォルダ」に desknet's が動作する WEB サーバーのホームフォルダのパスが指定されていることを確認して「次へ」ボタンを押してください。



SECTION3 インストールガイド

16. インストールの確認

desknet's sync for smartphone のインストールを実行します。
「次へ」ボタンを押してください。



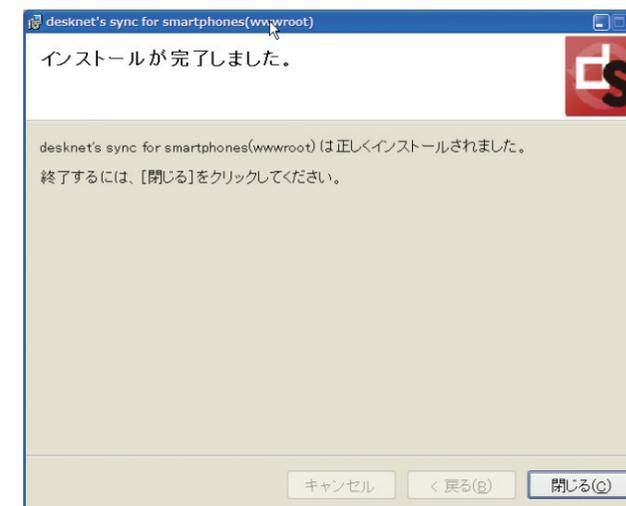
17. インストール中

desknet's sync for smartphone のインストールを実行しています。
しばらくお待ちください。



18. インストールが完了

desknet's sync for smartphone (wwwroot) のインストールが完了しました。
「閉じる」を押してください。



19. インストール作業の完了

全てのインストールが完了しました。
引き続きdesknet's sync for smartphonesの初期設定及びサービスの登録をおこなってください。
詳細は本マニュアルの「3.1.1.2 初期設定」「3.1.1.3 サービスのインストール」を御覧ください。



3.1.1.2 初期設定

3.1.1.2.1 アプリケーションの初期設定

同期設定をカスタマイズする場合はオプションを編集してください。
変更しない場合は、デフォルトの設定で動作します。
オプション設定については「5.4.1. オプション設定」をごらんください。

3.1.1.2.2 ユーザー初期設定

- 1) desknet'sの管理権限をもつユーザーで desknet'sへログインします。
 - 2) ログインした状態で desknet's sync for smartphones 管理ページへアクセスします。*
- * desknet'sの管理権限の無いユーザーの場合表示されませんのでご注意ください。

■管理者ページアドレス

http://[desknet's アドレス (例 :www.example.com/scripts/dnet)]/dnscsw.exe

SECTION3 インストールガイド

3) ユーザー設定をおこなってください。ユーザー設定については「5.1.2 ユーザー設定」をご覧ください。

desknet's Sync for smartphones 設定画面をタブへ設定

desknet's のタブ機能を利用して頂きますとより便利にご利用いただけます。

詳細は desknet's の タブメニュー設定 (<http://www.desknet.com/help/admin/setadmin/026.html>) をご覧ください。

3.1.1.3 サービスのインストール

desknet's Sync for smartphones サービスとは？

desknet's と Google カレンダーの同期処理を定期的に行います。

サービスが停止している場合、同期処理がおこなわれません。

1. desknet's Sync for smartphones サービスの登録

サービスのインストールバッチファイルを実行し desknet's Sync for smartphones のサービスを登録、サービスの実行を行います。

バッチファイルは実行ファイルのあるパス (desknet's が C:\inetpub\Scripts\dnet にインストールされている場合 C:\inetpub\Scripts\dnet\dncs\bin) にある「dncs_srv.install.bat」となります。

2. サービスの動作確認

「コントロールパネル」-「管理ツール」-「サービス」で「desknet's for smartphones service」が登録されており、状態が「開始」スタートアップの種類が「自動」となっていることを確認してください。

3.1.2 アンインストール

3.1.2.1 アンインストール方法

インストールされてる desknet's sync for smartphone をアンインストールする場合、以下の手順でおこなってください。

1. desknet's Sync for smartphones サービスの停止

サービスのアンインストールバッチファイルを実行し desknet's Sync for smartphones のサービスを停止、サービスの登録を解除します。

バッチファイルは実行ファイルのあるパス (desknet's が C:\inetpub\Scripts\dnet にインストールされている場合 C:\inetpub\Scripts\dnet\dncs\bin) にある「dncs_srv.uninstall.bat」となります。

2. アプリケーションのアンインストール

「コントロールパネル」-「アプリケーションの追加と削除」を開き、現在インストールされているプログラムから「desknet's Sync for smartphones」を「削除」してください。

3. 画像ファイルのアンインストール

「コントロールパネル」-「アプリケーションの追加と削除」を開き、現在インストールされているプログラムから「desknet's Sync for smartphones (wwwroot)」を「削除」してください。

3.1.2.2 アンインストール時の注意点

アンインストールを行った場合、同期に関する情報やログ、バックアップファイル等が保存されるデータディレクトリは削除されません。

お手数ですが、手動で削除してください。

■データディレクトリ

[desknet's インストールディレクトリ (例 :C:\inetpub\Scripts\dnet)]\dncs\data 以下

SECTION3 インストールガイド

3.2 Linux 版

ここでは、サーバに Linux 系 OS をお使いになる場合の desknet's sync for smartphones のインストール方法を説明いたします。
 インストールをはじめる前に、「2. 動作環境」をご確認ください。
 アンインストールするには、「3.1.2 アンインストール」をご覧ください。

3.2.1 インストール

3.2.1.1. desknet's sync for smartphones のインストール

1. ファイルを用意

ダウンロードしたファイルをサーバー上の任意のディレクトリに設置します。

2. root ユーザーにスイッチ

su コマンドを実行し、root ユーザーにスイッチしてください。

```
$ su -
password:
```

3. bin ファイルの実行

bin ファイルを実行してください。

```
# chmod 755 desknets_sync_for_smartphones.xxx.bin
# ./desknets_sync_for_smartphones.xxx.bin
```

4. インストール中

表示されるメッセージに従い各種入力をおこなってください。
 表示されるライセンス条項をご確認の上 "yes" を入力してください。

```
同意します (yes)/ 同意しない (no):
```

desknet's のインストール先。

default で指定されているパスの場合は何も入力せず [Enter] をおしてください。

```
desknet's のインストールパスを入力してください。
(default:/var/www/cgi-bin/dnet):
```

ドキュメントルート。

default で指定されているパスの場合は何も入力せず [Enter] をおしてください。

```
ドキュメントルートパスを入力してください。(default:/
var/www/html):
```

サービス識別名。

desknet's が同サーバーで複数稼働しているおり、desknet's sync for smartphones を複数インストールする必要がある場合はサービス識別名を入力してください。

```
サービスの識別名(ドメイン名等)入力してください。
(default):
(desknet's sync for smartphones を複数インストールする場
合に指定してください。)
```

複数インストールしない場合は何も入力せずそのまま [ENTER] をおしてください。

※サービス識別名を入力した場合、サービス識別名を変更する場合は一度アンインストールをおこなってください。

※サービス識別名を入力した場合、アップデートの際はインストール時に入力したサービス識別名を入力してください。

サービス識別名が正しく入力されない場合サービスの停止起動が正常に行われません。

インストールが実行されます。

5. インストール完了

以上でインストールは完了です。

3.2.1.2. 初期設定

3.2.1.2.1. アプリケーションの初期設定

同期設定をカスタマイズする場合はオプションを編集してください。
 変更しない場合は、デフォルトの設定で動作します。

オプション設定については「5.4.1. オプション設定」をごらんください。

3.2.1.2.2. ユーザー初期設定

1. desknet's の管理権限をもつユーザーで desknet's ヘログインします。

2. ログインした状態で desknet's sync for smartphones 管理ページへアクセスします。

※ desknet's の管理者権限の無いユーザーの場合表示されませんのでご注意ください。

■管理ページアドレス

http://[desknet's アドレス(例 :www.example.com/cgi-bin/dnet)]/dnswncgi

3. ユーザー設定をおこなってください。

ユーザー設定については「5.1.1.1. ユーザー設定」を御覧ください。

- desknet's sync for smartphones 設定画面をタブへ設定

desknet's のタブ機能を利用して頂きますとより便利にご利用いただけます。

詳細は desknet's のタブメニュー設定 (<http://www.desknets.com/help/admin/setadmin/026.html>) を御覧ください。

SECTION3 インストールガイド

3.2.2. アンインストール

3.2.2.1. アンインストール方法

1. ファイルを用意

ダウンロードしたファイルをサーバー上の任意のディレクトリに設置します。

2. root ユーザーにスイッチ

su コマンドを実行し、root ユーザーにスイッチしてください。

```
$ su -  
password:
```

3. bin ファイルの実行

bin ファイルにオプションを追加して実行してください。

```
# ./desknet's_sync_for_smartphones.xxx.bin uninstall
```

desknet's のインストール先。

default で指定されているパスの場合は何も入力せず [Enter] をおし
てください。

```
desknet's のインストールパスを入力してください。  
(default:/var/www/cgi-bin/dnet):
```

ドキュメントルート。

default で指定されているパスの場合は何も入力せず [Enter] をおし
てください。

```
ドキュメントルートパスを入力してください。(default/  
var/www/html):
```

サービス識別名。

desknet's が同サーバーで複数稼働しているおり、desknet's sync for
smartphones を複数インストールした場合はサービス識別名を入力
してください。

複数インストールしていない場合は、何も入力せずそのまま [ENTER]
をおしてください。

```
サービスの識別名 (インストール時に入力したもの) を入力  
してください。(default):  
(desknet's sync for smartphones を複数インストールされた  
場合に指定してください。)
```

※サービス識別名を入力した場合、インストール時に入力したサー
ビス識別名を入力してください。
サービス識別名が正しく入力されない場合サービスの停止、削除
が正常に行われません。

4. アンインストール完了

以上でアンインストールは完了です。

3.2.2.2. アンインストール時の注意点

アンインストールを行った場合、同期に関する情報やログ、バックアップファイル等が保存
されるデータディレクトリは削除されません。

お手数ですが、手動で削除してください。

■データディレクトリ

[desknet's インストールディレクトリ (例 :/var/www/cgi-bin/dnet)]/dnets/data 以下

SECTION4 ライセンスガイド

4.1 体験版

desknet's Sync for smartphones のインストール後、管理者画面 (5.1 参照) にアクセスされた時点で体験版のライセンスを自動的に発行いたします。体験版のライセンスが発行されるまで、一般ユーザーはカレンダー同期設定画面 (5.1.5 参照) にアクセスすることが出来ません。

体験版のライセンスは、ライセンスの発行から 30 日間有効となります。また、製品版と同等の機能がご利用になれる他、利用ユーザー数の制限がありません。

一部の条件 (4.2.2 参照) を除き、体験版での各種設定は製品版に引き継ぐことが出来ます。

4.2 ライセンス購入

desknet's Sync for smartphones を継続してご利用になる場合は、製品版のライセンスを購入して頂く必要があります。

ライセンスの購入には、お客様コードが必要となります。お客様コードはライセンス管理画面 (5.1.3 参照) からご確認頂けます。

詳しくは desknet's Sync for smartphones ライセンス約款をご覧ください。

4.2.1 期間中にユーザー数を増やす場合

契約期間中に利用ユーザー数を増やす場合は、新たにライセンスを購入して頂く必要があります。

4.2.2 ユーザー数を減らす場合

ご購入頂くライセンスの契約人数が、登録中のライセンスの契約人数を下回る場合、ライセンスの更新 (4.3 参照) 時に全ユーザーの利用ステータスが無効となりますので、再度ユーザー設定 (5.1.2 参照) を行う必要があります。ユーザー毎の同期設定は引き継がれますので各ユーザーが再設定を行う必要はありません。

4.3 ライセンス更新

ライセンス有効期限の 14 日前から、カレンダー同期設定画面 (5.1.5 参照) に有効期限までの残り日数が表示されるようになります。

ライセンスの有効期限を超過した場合や、ライセンスが無効となった場合 (4.4 参照) は、desknet's Sync for smartphones によるカレンダーの同期が行われなくなる他、システム管理者はライセンス管理画面 (5.1.3 参照) のみのアクセスとなり、一般ユーザーはライセンス無効のエラー画面が表示されます。

ライセンスの自動更新は行われませんのでご注意ください。

ライセンスの更新は、お客様コードを元に発行されたライセンスコードを、ライセンス管理画面 (5.1.3 参照) より入力して頂くことで完了となります。その際、ライセンス更新を行ったユーザーのスケジュールに対し、ライセンスの契約終了日を登録いたしますので desknet's よりご確認ください。

更新後、ライセンスの契約ユーザー数が減少する場合は、ユーザー数を減らす場合 (4.2.2 参照) をご覧ください。

4.4 サーバーを移動する場合

サーバーの移動や、サーバーのハードウェア構成の変更によってライセンスが無効となる場合がありますので、その際はライセンス更新 (4.3 参照) を行ってください。

SECTION 5 運用ガイド

5.1 管理画面

5.1.1 管理者メニュー

各種管理メニューが表示されます。

1. ユーザー設定

「5.1.2 ユーザー設定」をご覧ください

2. ライセンス管理

「5.1.3 ライセンス管理」をご覧ください

3. 履歴一覧

「5.1.4 履歴一覧」をご覧ください

4. カレンダー同期設定

「5.1.5 個人設定 - カレンダー同期設定」をごらんください



5.1.2 ユーザー設定

ユーザーの同期状態について確認、及び同期機能の有効・無効を切り替えが行えます。

1. ライセンス利用可能人数

ご契約いただいている人数が表示されます。

こちらで表示される人数分だけ同期機能を利用できます。

2. 番号

ユーザーの管理番号です。

3. 状態

ユーザーの現在の状態を表示します。

- ・有効(同期中)…利用が許可されており google カレンダーと同期中である
- ・有効(停止中)…利用が許可されているが google カレンダーと現在同期していない
- ・無効…利用を許可していない

4. ユーザー ID

desknet's ユーザー ID が表示されます。



5. ユーザー名

ユーザー名がリンク表示されます。

ユーザー名のリンクをクリックすると選択ユーザーのカレンダー同期設定を行うことができます(5.1.2.1 参照)。

6. 利用許可

各ユーザーの desknet's Sync for smartphones の利用の有効・無効の切り替えを行います。

■ユーザーの状態を変更する場合

1) 有効無効のラジオボタンを切り替え

ユーザー一覧より同期機能の利用許可を変更するユーザーについてます。

2) 「更新」ボタンを押します

有効とした人数がご契約いただいた人数以上となりますとエラーとなります。

5.1.2.1 ユーザー同期設定

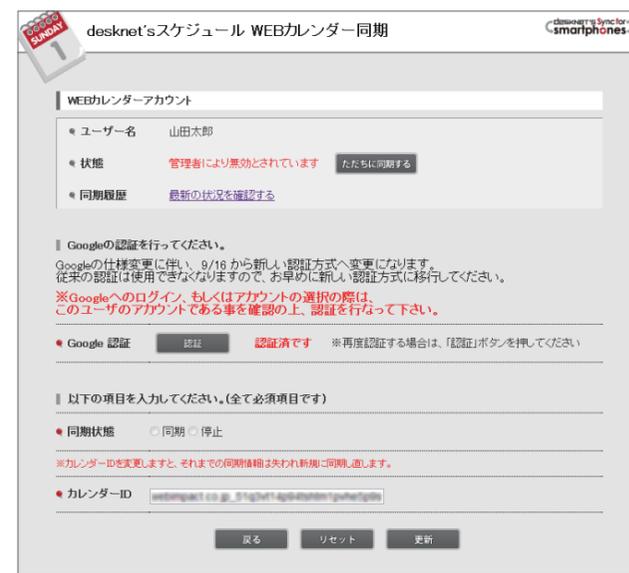
管理者はユーザー一覧で選択したユーザーの同期設定を変更することができます。

選択中のユーザーは「WEB カレンダーアカウント」以下の「ユーザー名」で確認できます。

※管理者が全てのユーザーの同期設定を行う場合は、認証で使用する Google のアカウントにご確認ください。

カレンダーにアクセスできないアカウントを使用して認証作業を行われると、スケジュールを同期することができません。

その他項目、操作方法については個人設定 - カレンダー同期設定(5.1.5 参照)をご覧ください。



SECTION5 運用ガイド

5.1.3 ライセンス管理

ライセンス情報やお客様コードを表示する他、ライセンスコードの登録更新を行います。

■ライセンス

1) タイプ

現在のライセンスタイプが表示されます。

2) 期限

現在のライセンスの有効期限が表示されます。ライセンスは有効期限の終日まで有効です。

・ご利用可能人数

現在のライセンスの契約人数が表示されます。ユーザー設定画面(5.1.2 参照)での有効可能人数になります。

■ライセンス購入

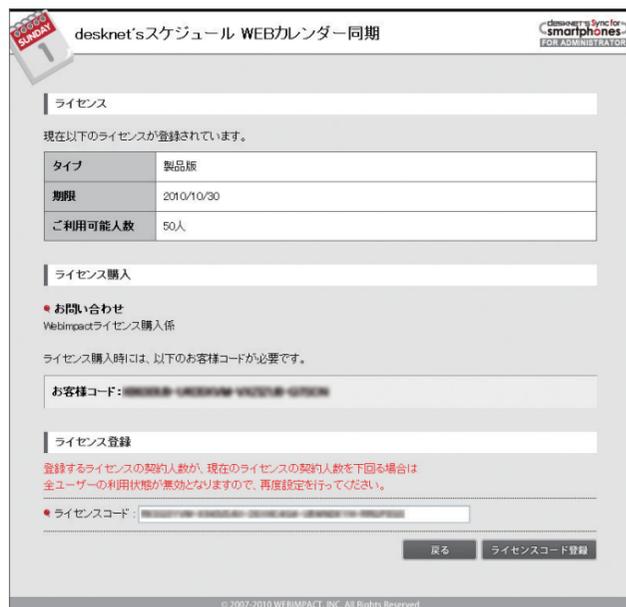
・お客様コード

現在のお客様コードが表示されます。サーバーを移動する場合(4.4 参照)等、お客様コードが変更となる場合があります。

■ライセンス登録

・ライセンスコード

現在登録されているライセンスコードが表示されます。ライセンスの更新(4.3 参照)を行う場合は新たに発行されたライセンスコードを入力し、ライセンスコード登録ボタンを押してください。



5.1.4 動作履歴

desknet's sync for smartphone の動作に関連する履歴を一覧表示します。

※履歴の表示は過去1週間分となります。

1. 日時

記録された日時となります。

2. 種類

情報、エラー等ログの種類となります。

3. 詳細

ログの内容となります。



5.1.5 個人設定 - カレンダー同期設定

管理者個人のカレンダー同期設定を行います。

ユーザーガイド「3. 設定ページ」をごらんください。

SECTION5 運用ガイド

5.2 バックアップ

同期処理が有効なユーザーは、ユーザー毎に同期期間中のスケジュールを毎日午前0時に icalendar 形式のファイルとしてバックアップが行われます。

※バックアップのタイミングは設定によって異なる場合がございます。

バックアップは30日分保存されそれ以前のファイルに関しては自動的に削除されます。

※設定によりバックアップのタイミング、保存日数は異なる場合がございます。

バックアップファイルは下記のバックアップディレクトリ内の日付毎のディレクトリに下記のファイル名で個別に保存されます。

バックアップディレクトリ

[desknet's インストールディレクトリ (例 :C:\inetpub\Scripts\dnet)]\dnsc\data\backup

バックアップファイル名

[ユーザーの管理番号].ics

※ユーザー番号については5.1.2を御覧ください。

5.3 ログファイル

ログファイルは以下のログディレクトリ内に月毎に保存されます。

※ログファイルは6ヶ月分保存されそれ以前のファイルは自動的に削除されます

※設定により保存月数は異なる場合がございます。

ログディレクトリ

[desknet's インストールディレクトリ (例 :C:\inetpub\Scripts\dnet)]\dnsc\data\log

5.4 同期設定

5.4.1 オプション設定

5.4.1.1 サービスオプション

サービスの設定ファイルを書き換えることで同期やバックアップタイミングに関する動作をカスタマイズすることができます。

サービスの設定ファイルについて、カスタマイズする場合はサービスの再起動が必要となります。

■サービスの設定ファイル

[desknet's インストールディレクトリ (例 :C:\inetpub\Scripts\dnet)]\dnsc\bin\dnsc_srv.properties

1. synctask.check.trigge (秒表記 ※最小1秒)

今すぐ更新ボタンの反映までのインターバルを設定します。

システムに負荷がかかっている場合にこちらの値を大きくしてください。

2. synctask.check.interval (分 ※最小5分)

定期同期の間隔を設定します。

システムに負荷がかかっている場合にこちらの値を大きくしてください。

3. synctask.backup.enable

バックアップを利用するか指定します。

利用する場合は true、利用しない場合は false を指定。

4. synctask.backup.interval(時間 ※最小1時間)

バックアップの間隔を指定します。

なおサービス起動からの初回バックアップはサーバー開始翌 00:00 時となります。

5. synctask.userAccout.maxErrorCount (※最小1)

ユーザーのエラー許容回数を指定します。

ユーザーが同期を開始してから許容回数以上の回数エラーが発生した場合そのユーザーの状態は自動的に停止状態となります。

6. synctask.removePassingFiles.enable

ログ及びバックアップファイルについて経過したファイルを自動的に削除するか指定します。

ファイルを自動的に削除する場合は true、削除しない場合は false を指定。

7. synctask.removePassingFiles.logSurvivalMonth (月単位 ※最小2ヶ月)

ログ及びバックアップファイルについて経過したファイルを自動的に削除するか指定します。

SECTION5 運用ガイド

8. synctask.removePassingFiles.backupSurvivalDay (日単位 ※最小 3 日)

自動削除を行う場合のバックアップファイルの保存期間を指定します。

9. synctask.process (デフォルト 3, 最小 1、最大 32)

同期処理の同時実行数を指定します。

※ 1プロセス辺り10～40M程度(スケジュール数により変動)のメモリを利用します。

■サービスの再起動

・ Windows 版

[コントロールパネル]-[管理ツール]-[サービス]で desknet's sync for smartphones を選択。

右クリックメニューから「再起動」を選択してください。

・ Linux 版

以下のコマンドで再起動してください。

▼サービスの再起動

```
# /etc/init.d/dnics_srv restart
```

▼サービスの起動確認

```
# /etc/init.d/dnics_srv status
```

5.4.1.2 同期処理オプション

同期処理の設定ファイルを書き換えることで同期に関するカスタマイズができます。

次回同期処理から有効となります。

■同期処理の設定ファイル

[desknet's インストールディレクトリ (例 :C:\inetpub\Scripts\dnet)] \dnics\bin\dnics.ini
[SETTING] セクション内

1.ADMIN_USER_LIST_PAGE_SHOW_NUM

ユーザー管理の 1 ページあたりの表示件数を設定します。

2.ADMIN_HISTORY_LIST_PAGE_SHOW_NUM

動作履歴の 1 ページあたりの表示件数を設定します。

3.USER_HISTORY_LIST_PAGE_SHOW_NUM

同期履歴の 1 ページあたりの表示件数を設定します。

4.HISTORY_PAGER_MARGIN

履歴画面ページ番号の前後ページを設定します。

5. SYNCHRONIZE_PERIOD_BEGIN

同期対象期間の開始期間(何ヶ月前か?)を設定します。

6.SYNCHRONIZE_PERIOD_END

同期対象期間の終了期間(何ヶ月後か?)を設定します。

7.RESYNCHRONIZE (TRUEorFALSE)

同期の際同じ内容のスケジュールが登録されていた場合、同じ予定として扱うかを設定します。

8. PROXY_HOST

Google カレンダーとの通信にプロキシが必要な場合プロキシホスト名を設定

9. PROXY_PORT (DEFAULT:8080)

Google カレンダーとの通信にプロキシが必要な場合プロキシポートを設定

10. PROXY_USER

プロキシ認証 (Basic 認証のみ対応) が必要な場合ユーザー名を設定

11. PROXY_PASSWORD

プロキシ認証 (Basic 認証のみ対応) が必要な場合パスワードを設定

SECTION6 トラブルシュート

■同期されない、同期が停止してしまった。

同期が行われない場合、または同期が停止してしまった場合、以下を確認してください。

・サービスの動作確認

desknet's sync for smartphones の同期はサービス (dnscs_srv) により定期的に行われていたため、サービスが停止している場合同期が行われません。

サービスの起動を確認してください (5.4.1.1 参照)。

・Goole カレンダー情報の確認

設定されている Google カレンダーのカレンダー ID 及びアカウント名、パスワードが正しく入力されていることを確認してください (5.1.5 参照)。

・エラーによる自動停止

desknet's sync for smartphones は一定期間内 (通常過去 24 時間以内) に複数 (10 回以上) のエラーが確認された場合、サーバーへの負荷軽減のため自動定期にエラーが確認されたユーザーのアカウント状態を「停止」とします。

自動停止してしまった場合、ユーザーの同期設定画面からアカウント状態を「同期」に戻すことで再び同期されます。

また上記の停止条件は設定で調節することも可能です (5.4.1.2 参照)。

・ライセンス期限の確認

ライセンス期限が切れるとサービスが起動していても同期処理が行われません。

管理画面からライセンスを確認してください。

・プログラムのアップデート

旧プログラムにはいくつか同期に関する不具合が確認されております。

弊社 WEB ページ (<http://www.webimpact.co.jp/sync/>) ご確認していただき旧プログラムをご利用中の場合 (ご利用中のバージョンはライセンス管理画面にて確認できます) はアップデートしてください。

■同期履歴に Google Server Error ... と記録される。

Google Server Error ... と記録されているエラーは基本的に Google カレンダーサーバーの状態により Google のサーバーが戻すエラーであり、同期プログラムのエラーではありません。

Google Server Error ... により同期が自動停止してしまった場合は設定画面のアカウント状態を「同期」に戻すことで再び同期されます。

■ Google カレンダーと desknet's で予定の時間がずれる

同期されている Google カレンダーのタイムゾーンが「(GMT+09:00) 東京」となっているか確認してください。